

～戸塚区バリアフリー基本構想を策定しました～

戸塚駅・東戸塚駅・舞岡駅周辺 のバリアフリー化を進めます！

横浜市ではバリアフリー法に基づき、平成28年度までに市内18区で、各1地区のバリアフリー基本構想の策定が完了しています。このたび、策定した駅周辺の現状に合わせた見直しと、更なるバリアフリー化を推進するため、2巡目の第1弾として、平成20年に策定した戸塚駅周辺地区の見直しと新たに東戸塚駅・舞岡駅周辺地区をあわせた戸塚区バリアフリー基本構想を策定しました。

地域の皆さまや福祉関係団体、公共交通機関の事業者、学識経験者、行政関係者などから構成される「区部会」を設置し、「まちあるき点検」や「バリアフリーに関する情報募集」の実施など、平成29年3月から約2年、地域の皆さまの声を反映しながら検討を重ね、基本構想の策定に取り組みました。

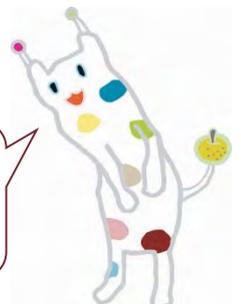
約110名が参加したまちあるき点検



ワークショップによる地区の課題整理



1か月間の情報募集でも、121件の意見を頂きました。



戸塚区のマスコット ウナシー

～バリアフリー基本構想とは～

鉄道駅等の公共交通機関の施設、道路や公園等の公共施設、高齢者、障害者等が利用する公共的な建築物等の**バリアフリー化を重点的かつ一体的に推進**するため、重点整備地区の範囲、生活関連施設と生活関連経路、バリアフリー化のために実施すべき事業（特定事業等）の内容等を定めるものです。

◎生活関連施設・生活関連経路とは

生活関連施設は高齢者、障害者等が日常生活又は社会生活において利用する旅客施設、官公庁施設、福祉施設等の施設のことで、**生活関連経路**はその施設間の経路のことをいいます。

■ 事業実施に向けた今後の流れ

今後は、東日本旅客鉄道株式会社、神奈川県公安委員会、建築物の管理者の方々、横浜市など、各事業者がバリアフリー基本構想に基づいてバリアフリー化のための事業計画を策定し、**原則として平成35年度までを目標**に事業を進めます。

■ 基本構想の公表

道路局企画課と戸塚区役所広報相談係で閲覧できます。各区役所広報相談係および図書館、市民情報センターにも配架する予定です。また、道路局企画課のウェブページでもご覧になれます。

道路局企画課ウェブページ URL : <http://www.city.yokohama.lg.jp/doro/plan/bf/totokaku/>

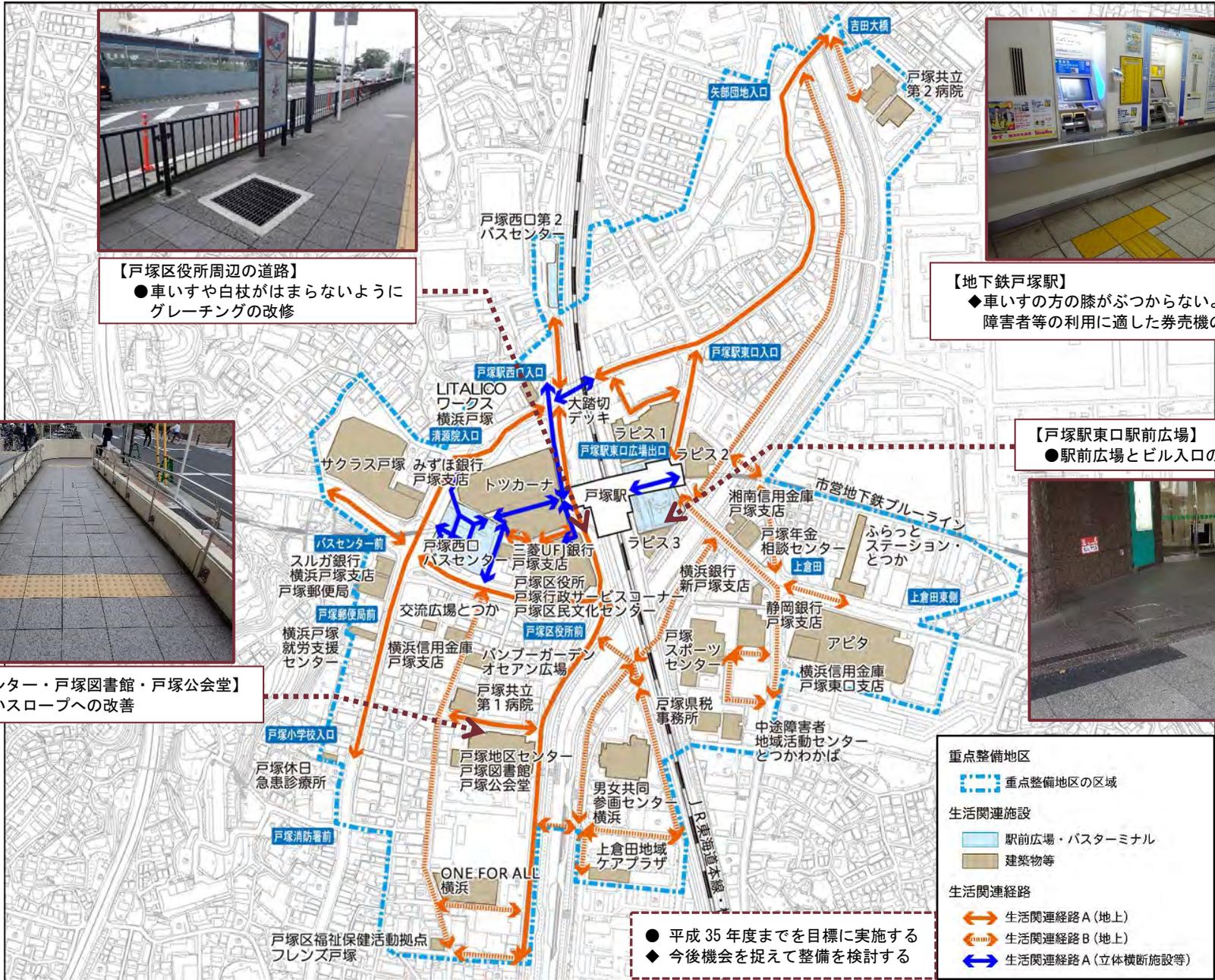
戸塚区バリアフリー基本構想



お問合せ先

道路局企画課交通計画担当課長	馬場 明希	Tel 045-671-2755
戸塚区区政推進課長	米満 東一郎	Tel 045-866-8320

基本構想に位置付けた主な事業 ＜戸塚駅周辺地区＞



【戸塚区役所周辺の道路】
 ●車いすや白杖がはまらないように
 グレーチングの改修



【地下鉄戸塚駅】
 ◆車いすの方の膝がぶつからないようにするなど、
 障害者等の利用に適した券売機の設置



【戸塚地区センター・戸塚図書館・戸塚公会堂】
 ◆滑りにくいスロープへの改善

【戸塚駅東口駅前広場】
 ●駅前広場とビル入口の段差の解消



<東戸塚駅周辺地区>



<舞岡駅周辺地区>

